

第1章

東区まちづくりビジョンの策定にあたって

1 策定の趣旨

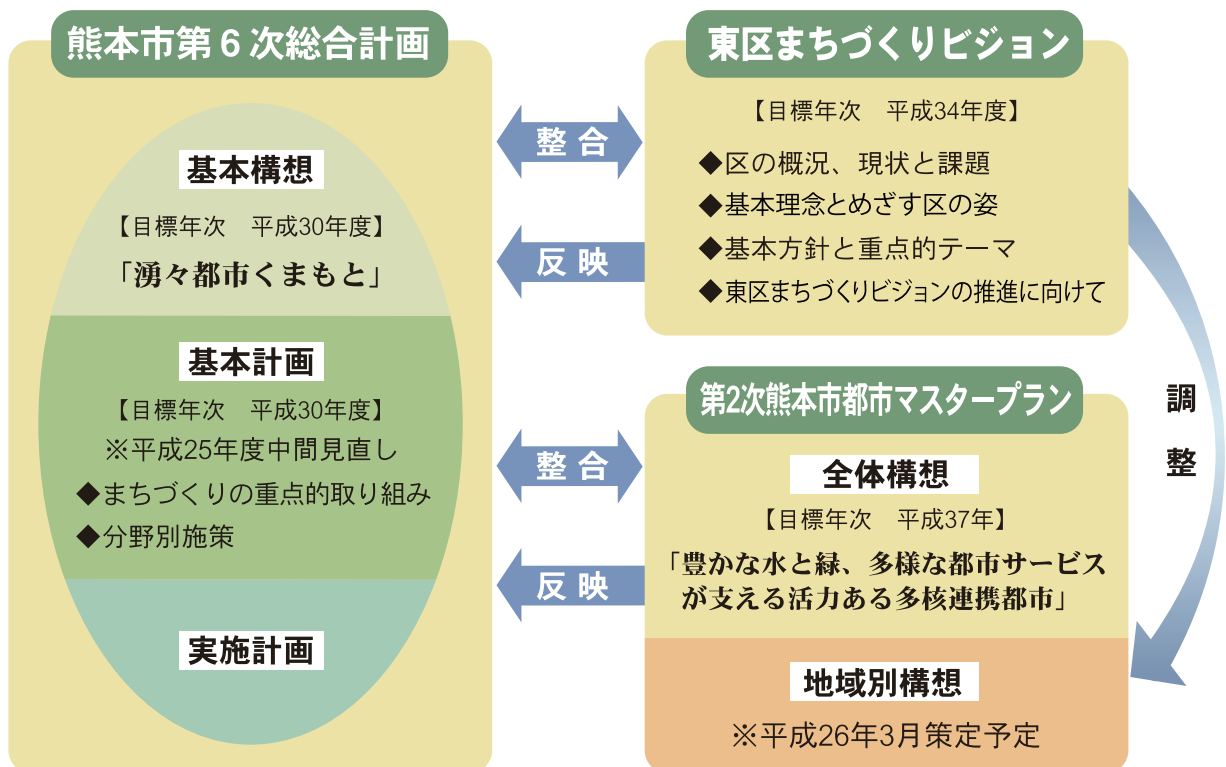
熊本市は、平成24年4月の政令指定都市移行に伴い、「中央区」「東区」「西区」「南区」「北区」の5つの行政区が誕生し、それぞれの区の特性を生かした市民協働の新しいまちづくりを推進していくこととなりました。

そこで、区民の皆さんの「こんなまちにしたい」という想いを実現するため、地域と区役所が積極的に協力・連携し、地域の様々な課題解決に取り組むとともに、地域力を最大限に生かしたまちづくりを進めるための方向性を示す「東区まちづくりビジョン」を策定し、区民の皆さんが心から「このまちに住んでよかった」と思える東区をめざしていきます。

なお、本ビジョンの目標年次は、10年後の2022（平成34）年度とします。

2 位置づけ

本ビジョンは、平成21年4月に策定しました「熊本市第6次総合計画」と平成26年3月策定予定の「第2次熊本市都市マスタープラン（地域別構想）」との整合性を図りながら、区民の皆さんとの協働によるまちづくりの指針として策定するものです。



3 策定までの経過

本ビジョンの策定にあたっては、区の将来像やまちづくりの方向性に関して、東区役所職員をもって組織する「東区振興ビジョン策定検討会」で検討を重ね、併せて学識経験者や校区自治協議会をはじめとした区民の皆さんの意見を聴くために「懇話会」を開催して意見の交換を行ってまいりました。

また、一人でも多くの区民の皆さんに参画していただくため、区民アンケートや各出張所でのワークショップ形式による移動懇話会、さらには地域団体ヒアリングやオープンハウス等を行い、本ビジョンをまとめました。

